

タマ はかせ  
TAMA博士といっしょにおぼえよう!  
かんきょう まめ ち し き  
**環境豆知識**



みんなはアライグマって知っているかな?  
つぎ 次のうちアライグマはどれでしょう。



タマ はかせ  
**TAMA博士から**

アライグマはペットとして海外から日本にやって来たんだよ。アライグマのようにもともと日本にいなかった生き物で、日本にやってきたものを「外来生物」っていうんだ。海外から日本にきたアライグマは今は野生化をして、農作物を食べたり、もともと日本にいた生き物からすみかや食べ物を奪ったりして問題になっているんだ。

アライグマの他にも身近に外来生物はたくさんいるので、調べてみよう。  
次回のクイズをお楽しみに!



きょうちゃん  
(たまちゃんの妹(いもうと))

こたえ ① アライグマ ②はハクビシン、③はタヌキ

**求む!**  
**目撃情報**

福生市では、都やNPO法人、市民と協働して、アライグマ、ハクビシンの対策に取り組んでいます。アライグマ、ハクビシンを見かけたらご一報ください。

**環境課環境係 電話 042-551-1718**

～福生地域ネコの会より～

**2月、3月のバザーのお知らせ**

2月14日、21日、3月13日に熊川げんき広場でバザーを行います。日用雑貨等を販売し、バザーでの売上金及び募金は全て手術費や治療費に充てています。また、地域猫の活動の展示も行っています。ぜひお越しください。

**猫を捨てないで!**



引っ越しの時は必ず  
猫も一緒に連れて行  
きましょう。

**編集後記**

◆39号は、かつての大量生産・大量消費・大量廃棄型社会から脱出し、資源の消費を抑え、省エネルギーにも連なる循環型社会を形成するための取組としてのごみ問題(3R)を取り上げました。市民一人ひとりが、ごみ対策についての理解を深め、ごみを出さない(リデュース)、再使用する(リユース)、再資源化する(リサイクル)の3Rの原則に従い、家庭でのごみ対策に取り組んで参りましょう。福生市環境課の「福生市ごみ・資源分別一覧」に従い、正しくごみを分別して出すよう心がけましょう。(S・S)

平成28年2月発行 第39号  
発行:かんきょう通信 市民編集部  
事務局:福生市役所生活環境部環境課  
TEL.042-551-1718(直通)  
メールアドレス f-kankyo@city.fussa.tokyo.jp

資源有効利用のため  
本紙は再生紙を使用  
しています



この印刷物は環境にやさしい  
「植物油インク」を使用しています。



「福生市は、環境保全に関する普及啓発のシンボルマークとして、かんきょう通信にエコマークを使用しています」

市民編集員 榎本宏美・エボエリコ・清水貞夫・高森千夜子  
田中俊朗・中西真実・向出香苗

◆市民編集員募集中!! ...詳しくは環境課まで

**かんきょう通信**

f-kankyo@city.fussa.tokyo.jp

vol.39

2016年2月号

たまちゃん一家の

**家庭でできる環境配慮活動!**



ごみ編

**地球の資源は限りあるもの**

石油、天然ガスなどの資源は、現在のペースで消費量の拡大が続くと約半世紀でなくなると言われています。また、日本のエネルギー自給率は、たったの6%です。

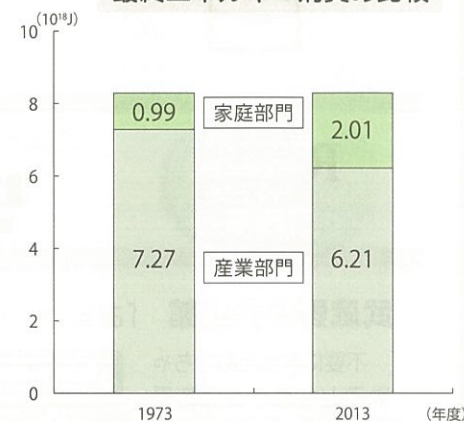
一方、日本のエネルギー消費は、工場などの産業部門は減少しているものの、家庭部門は年々増加しています。

家庭部門のエネルギー消費は、オイルショック当時の1973年と比較して約2倍となり、この増加の要因は、生活の利便性・快適性を追求するライフスタイルの変化や世帯数の増加および高齢者比率の上昇等の社会構造の変化の影響があげられます。

増え続けるエネルギー消費のもとで、限りのある資源を将来の子どもたちのために大切に使用しなければなりません。

そのためにまず、私たちの生活の中で身近である“ごみ”を減らしていきましょう!

家庭部門と産業部門の  
最終エネルギー消費の比較



※最終エネルギー消費とは  
最終的に消費者が使用するエネルギー量のことをいいます。具体的には、私たちが使用する石油製品(ガソリン、灯油等)、都市ガス、電力、熱など。

ごみを減らし、限りある資源を守るために  
「3R」を忘れずに暮らそう

- ① **Reduce** (リデュース:発生抑制)      ごみを出さない
- ② **Reuse** (リユース:再使用)            繰り返し使う
- ③ **Recycle** (リサイクル:再資源化)      分別して再生利用する



めざすは 市民とともに

**『エコシティふっさ!』**



**Reduce**  
発生抑制

できる活動①

**リデュース**



詰め替え用品を  
購入しよう



食材を無駄にしない



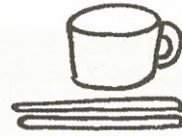
エコバックを利用しよう



長持ちするもの  
を選ぼう



マイはし・マイカップを  
利用しよう



過剰包装は断ろう



**Reuse**  
再利用

できる活動②

**リユース**



武蔵野台児童館 「おさがり交換会」

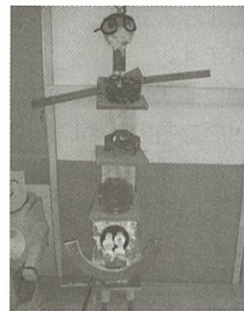
不要になったおもちゃや子ども服等を随時受け付けて、たくさん集まれば、交換会を開催しています！（ただし、使用可能な状態の物をお願いします。）

問合せ：武蔵野台児童館  
☎042-553-8822



福生第六小学校 「図工の授業」

作品の材料は家庭や地域から資源ごみなどとして出されるはずだった物です。子ども達の豊かな想像力により作品が仕上がりました。授業を通じた様々な形の環境配慮活動が行われています。



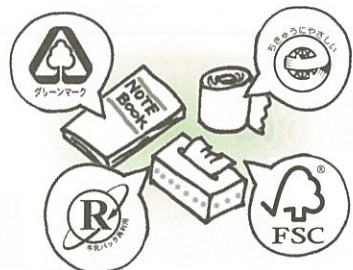
**Recycle**  
再資源化

できる活動③

**リサイクル**



再生利用品を取り入れる



リサイクル品の販売を行っています！

シルバー人材センターの方が、粗大ごみの中で使えるものを修理して格安で販売しています。

販売日時：毎週水曜日と日曜日  
9時～16時  
場所・問合せ：リサイクルセンター  
☎042-552-1621



**平成27年度 みどりのカーテン大作戦**

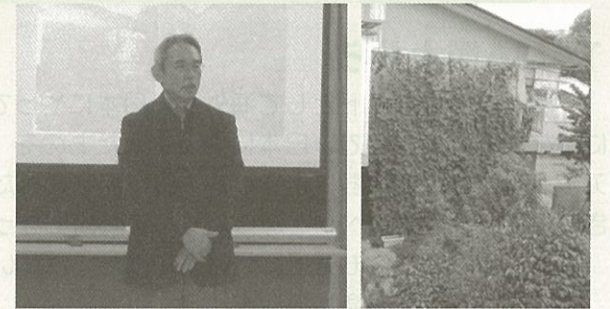
～みどりのカーテンコンテスト表彰式が行われました～

いろいろな工夫を凝らしながら育てたみどりのカーテン。今年度もコンテストを実施し、12月9日に表彰式が行われました。12人の方から応募があり、審査の結果、みどりのカーテン部門最優秀賞には三井猛夫さん、育成エピソード部門最優秀賞には坂本伸夫さんが受賞されました。

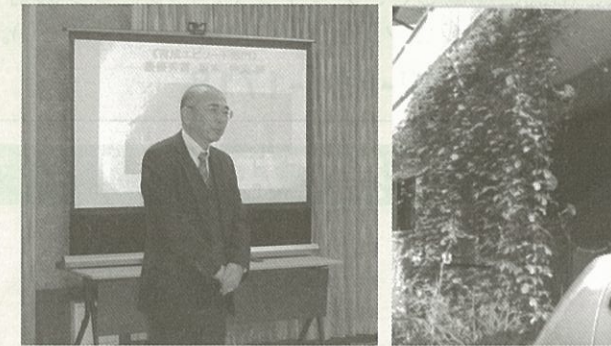
喜びの声をいただきました！

■みどりのカーテン部門最優秀賞 三井 猛夫さん

名誉ある賞を頂き有難うございます。我が家は2階が居間で南西側に大きな窓があり夏は大変です。遮光にゴーヤを植えてきました。2階のベランダに園芸用のポールを縦横に優れた素材の金属で接続し、棚を支えています。今年度は2階にもプランターを置き、上下から葉が覆って、早く茂りました。今後も続けていくつもりです。



■育成エピソード部門最優秀賞 坂本 伸夫さん



緑のカーテンを育て始めて数年になります。朝顔、風船蔓(ふうせんかずら)、ゴーヤなど何種類か試した末、この2、3年はゴーヤに落ち着いています。暑い夏の日、折り重なる葉を透して差し込む光は目にも涼しげです。花が咲けば、蜜蜂、蝶々、黄金虫...といろんな虫たちが飛んできて心もさせてくれます。実は美味しくいただきます。どれもありがたい自然の恵みです。

**みどりのカーテン大作戦のお知らせ**

平成27年度は、ゴーヤ等の種・苗の配布、みどりのカーテンコンテストを実施しました。

平成28年度も、みどりのカーテン大作戦を実施する予定です。みどりのカーテンで快適に過ごし、省エネに取り組んでみませんか。今後の広報ふっさでお知らせします。



**ふっさ花とみどりの会会員募集**

花いっぱい運動の植栽、多摩川中央公園の花壇の植栽や管理などの企画や活動を行っています。また年に一度、花の知識の向上と会員間の交流を図るための視察研修も行っていきます。関心のある方は、と一緒に活動してみませんか。



問合せ：ふっさ花とみどりの会事務局（環境課環境係）  
☎042-551-1718